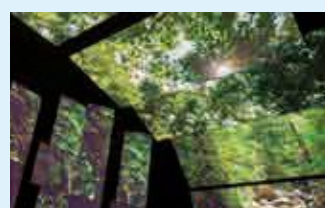


8月25日(月)・26日(火)の2日間、市の派遣事業として、市内中学生の代表生徒7人が大阪・関西万博を訪問しました。

グループに分かれて世界各国のパビリオンを巡り、展示物を見学しながら、その国の伝統や文化、未来に向けた取り組みを学びました。

この経験を通じて、代表生徒7人は異なる文化を深く理解するとともに、国際的な視野を広げることができました。

今後、生徒はその学びを自らの学校や地域の小学校に伝え、体験を共有していく予定です。



各国のさまざまな技術

大阪・関西万博で特に心に残ったのは、韓国のパビリオンです。私たちの声を使って、音楽を作っていました。その音楽に光の演出が加わり、とても幻想的でした。全体を通して、私は各国の文化や最先端技術を学びました。やはり先進国での技術発展が大きく進んでいると感じました。

最初は、他の学校の生徒と巡るので、とても緊張していましたが、一生忘れられない中学校最後の夏休みの思い出となりました。この体験や思い出を、自分の人生の糧にしていきたいです。



村上第一中学校
川村 凛乃さん



万博が開く、世界の未来パビリオンでは、それぞれの国の文化や未来への取り組みが紹介されていて、世界にはさまざまな課題や工夫があることを知りました。これまでに知ることのなかった国を知ることができて、とても勉強になりました。

万博に行くまでは「楽しいイベント」というイメージが強かったのですが、実際には学びや気付きの多い時間になりました。

今回の経験を、これからの学びや自分と村上市の将来にしっかりとつなげていきたいと思っています。



村上東中学校
南保 奏夢さん

さまざまな国の文化や技術を体験

2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)へ市内中学生の代表を派遣

関学校教育課教育総務室 (☎72・6882)



岩船中学校
鈴木 颯太さん

万博で学び、体験できたこと

どのパビリオンも外観に各国の工夫がされていて、とても奇麗でした。中に入るとその国の現地の人が温かく迎え入れてくださり、ダンスや楽器の演奏をしてくれて、生で文化を感じることができました。

この大阪・関西万博に行くことができたおかげで、さまざまな国の文化や技術についても学ぶことができました。また、自分が学んだことをしっかりとみんなに伝えて、これからの村上市をさらに盛り上げていく取り組みとしても活用していけたらと思います。



神林中学校
齋藤 瑠愛さん

大阪・関西万博へ行って

万博の醍醐味でもある大屋根リングには、とても立派で大きな柱が使われていました。その柱には、日本の伝統的な貫接合という技が使われています。これはネジを一本も使わない方法です。日本の建築技術のすごさがとても誇りに思えました。

万博で学んだことを、これからの将来や村上市を盛り上げていくために活かしていきたいと思っています。



大阪万博での体験や学んだこと

大屋根リングに登って万博全体の景色を見ると、目に収まりきらないほど大きく、たくさんパビリオンがあり、万博への各国への熱意や思いが伝わってきました。この体験を通して世界を実際に見て、その大きさをいくつも文化、歴史があることを学びました。僕にとって一生忘れられない大切な思い出になりました。この体験をきっかけにして、自分が将来やりたいことを考えていこうと思います。



朝日中学校
佐藤 伶さん



世界各国の魅力

私が一番印象に残っているのは、オーストラリアパビリオンです。初めて見たような動物の映像が流れたり、無数の木々に囲まれていたりしてとても印象に残り、歩くのが楽しかったです。

大阪・関西万博に行くと、未来の技術や近未来について知ることができてよかったです。他の学校の人たちと回るのは少し心配でしたが、最後には、みんなと回れてよかったなと思いました。中学校生活最後の夏休みは、最高の思い出で終わることができました。